2025年9月1日発行

東京れんめい

第54号

編集・発行／東京都看護連盟　発行責任者／伊藤由美子
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前一丁目10番34号 原宿コーポ別館511号室
電話:03-3796-0270 FAX:03-3796-0271 E-mail:office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

東京都看護連盟
会長　伊藤 由美子

記録的な猛暑が続く中、第27回参議院議員選挙で石田まさひろ候補が3回目の当選を果たしました。17日間の選挙期間中「東京」は、熱く石田候補の応援に全力を振るいました。
初日、出陣式を終え日本看護協会会館前をスタート。街宣車は表参道交差点（石田候補が初街宣演説を行い、その後千葉県へ移動）世田谷、多摩地区八王子を経て荻窪・中野へ地元各級議員応援演説が響きました。一人でも多くの方に「石田まさひろ」候補の名前が都内の有権者の心に残りますことを祈りながら…
翌週はビラ配り、多くの会員施設の看護職、各級議員の協力で北千住～三鷹6箇所で活動を致しました。
選挙中のSNSの活用では、東京都看護連盟青年部の作成したショート動画やメッセージを配信し大きな力となりました。最終日の7月19日は最後の街宣車活動で、皆様方の応援を得、熱く街宣演説を行いました。18時過ぎ東海地区から東京駅に到着した石田候補は街宣車に合流し生声の街宣演説、最後の本気、熱意の街頭演説をぎりぎりまで行い、日本看護連盟へ20時マイク納めとなりました。これまで石田議員が推進してきた看護職の処遇改善、診療報酬の大胆な緩和、看護職員（看護の）不足の対処など、看護政策の実現に向け前進できることに会員の皆さんと共に喜び合い、更なるご支援をお願い致します。

東京都看護協会
会長　柳橋 礼子

東京都看護連盟の会員の皆様には、東京都看護協会の事業にご理解とご支援を賜り感謝を申し上げます。7月の参議院選挙におきましては、連盟会員の皆様方の多大なる活動により素晴らしい成果をおさめられました。看護職の更なる処遇改善と病院経営支援への追い風になることと存じます。皆様のご尽力に心よりの敬意と感謝を申し上げます。引き続き、令和8年度に向けて、国、東京都への政策提言と予算要望を連盟の皆様のご支援をいただきながら活動してまいりたいと存じます。
また、当協会では6月19日の総会で改選役員の選出があり、新しい役員を迎えて事業をスタートいたしました。新規の研修会や交流会等を企画しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
これからも伊藤由美子会長はじめ、連盟会員の皆様と連携しながら、すべての領域の看護職の処遇改善と勤務環境改善にむけて、それぞれの役割を果たせるよう共に努力をしてまいります。
今後とも一層のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

衆議院議員
文部科学大臣
あべ 俊子

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。先日の参議院議員選挙では、石田まさひろ議員が無事当選することができました。厳しいご意見をいただくことが多く、非常に厳しい選挙戦になりましたが、これも皆様お一人おひとりの力強いご支持の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。この勝利は、看護の未来を良くしたいと願う皆様の想いが結実した結果であると確信しております。本当にありがとうございました。

あべは昨年に引き続き、第二次石破内閣文部科学大臣として日々、文科行政に取り組んでいます。本年の通常国会では「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）の改正案」、「大学等における修学の支援に関する法律（大学等修学支援法）の改正案」が可決されました。学校における働き方改革の推進と教員の処遇改善や、多子世帯の学生への大学等の授業料等減免制度が創設されることとなりました。これまで、医療的ケア児への対応、看護教育のあり方等に取り組んできた実績を生かし、現場の声を政策につなげて「誰も取り残さない」教育の実現に努めて参ります。

これまで同様、看護は、命を慈しみ、大切な人を護る素晴らしい仕事であると、次世代に伝えられるように、看護職の地位向上や環境改善にも、皆様と共に全力で取り組んで参ります。引き続きご指導ご支援よろしくお願い致します

参議院議員
石田 まさひろ

※選挙後の国会議員は、機関誌利用して当選に関する挨拶行為をすることができません（公職選挙法第178条）。石田昌宏議員には、これからの看護政策に取り組む抱負を語っていただきました。

東京都看護連盟の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。炎天の酷暑の中でも、荒天の中でも、変わらぬご期待とご声援をいただけることが、私の大きな支えとなっております。私はこれからも、国政の場において、看護・医療・福祉政策の充実に全力で取り組んでまいります。

現在、病院や介護施設の経営はますます厳しさを増し、地域の医療・介護体制は、かつてない危機に直面しています。この現状を打開するためには、物価高騰や人件費上昇に対応した診療報酬・介護報酬の大幅な引き上げが必要不可欠です。それは、現場で働く皆様が「このまま看護を続けていきたい」と思える処遇と働く環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

私はこうした施策を通じて、一人ひとりの看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる職場づくりを目指しています。その実現に向けて、人員確保、業務の効率化、キャリア支援の充実などを進め、地域を支える看護の「量」を守りながら、「質」の向上にも力を尽くしてまいります。

今後とも東京都看護連盟の皆様と緊密に連携し、現場の声を国政に届けてまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

参議院議員
友納 理緒

東京都看護連盟の皆さま、こんにちは！

第27回参議院通常選挙において、石田まさひろ議員が3度目の当選を果たされました。厳しいなかでも、このような結果をいただいたことは、皆さまの看護政策推進へ向けた強い思いの表れだと考えています。

今年の通常国会は、内閣府大臣政務官として迎えました。政務官としての担務は幅広く、子ども・子育て政策から、共生共助、孤独・孤立対策、経済安全保障、宇宙、科学技術まで多岐に渡ります。北朝鮮の拉致問題も担務でしたので、子をもつ母親として、この問題に改めて強い憤りを感じるとともに、決して風化させてはならないと強い思いを持ちました。こども家庭庁の政策は、母子保健を中心に、看護と関連するものも多く、これまでの経験を活かしつつ取り組みました。以前、一国会議員の立場で提言した「子ども・子育てDX」の政策がこども家庭庁でしっかりと前進していることは大変喜ばしいことでした。

引き続き、夜勤看護職員確保対策、ハラスメント、訪問看護、医療安全、看護教育、看護の専門性の拡大など看護政策にも取り組んでいます。石田議員と協力をしながら、国政の場でしっかりと看護の課題の解決に努めて参ります。

第27回参議院議員選挙（公示日7月3日、投票日7月20日）が行われ 石田まさひろ候補が3期目の当選を果たしました。

＜東京都看護連盟総決起大会＞

月　日：2025年6月13日（金）18:00～19:00
場　所：東京消防庁スクワール麹町
参加者：来賓31名、会員その他107名

石田まさひろ出陣式

月　日：2025年7月3日（木）
場　所：日本看護連盟

石田まさひろ個人演説会

月　日：2025年7月6日（日）
場　所：東京都看護連盟事務所

街宣車・街頭演説

月　日：2025年7月3日（木）
場　所：ラフォーレ原宿前、三軒茶屋駅前、千歳烏山駅前、
八王子駅前、荻窪駅前、中野駅前、新宿駅前

月　日：2025年7月19日（土）
場　所：石神井公園駅前、光が丘駅前、成増駅前、東武練馬駅前、
赤羽駅前、北千住駅前、上野駅前、数寄屋橋、大井町駅前

街頭にてビラ配り

月　日：2025年7月8日（火）
場　所：北千住駅前、秋葉原駅前

月　日：2025年7月15日（火）
場　所：御茶ノ水駅前、三鷹駅前

月　日：2025年7月16日（水）
場　所：中目黒駅前、五反田駅前

研修会報告

テーマ：認知症にある方の持てる力を高めるためのケア
日　時：2025年1月11日（土）14：00～16：30
場　所：東京都看護協会 302号室
講　師：東京慈恵会医科大学附属第三病院
　　認知症認定看護師　細井 あゆみ
参加者：48名（オンライン参加 11名）

＜感想＞
・活動や刺激がその人の残存機能、個性を発揮することを改めて感じた。
・院内デイケアの取り組みにより患者さんの意欲まで向上するとわかり、自部署でも取り組みたいと感じた。
・病院の特性と患者さんの状況など様々な要因を分析して、認知症ケア向上のために取り組まれたことが良く分かった。
・具体的で実践につながる内容で有意義な研修会だった。

テーマ：急変の予測と看護～症例を通して学ぼう～
日　時：2025年2月1日（土）14：00～16：30
場　所：東京都看護協会 302号室
講　師：東邦大学医療センター大橋病院
　　集中ケア認定看護師　須郷 恵美
参加者：75名（オンライン参加11名）

＜感想＞
・急変時の前には必ず前兆があることを改めて理解し、日頃から意識して迅速評価し対応できるようにしていきたい。
・急変時の予測や対応について一つ一つ丁寧に講義して下さり学びを深めることが出来た。
・異常に気付き医師に提案できる予測や対応についての知識をつけるため自己学習を続けていきたい。
・急変時には目の前の患者さんの容体ばかり見てしまうため、家族への配慮が必要だと改めて思いました。

第2回看護管理者研修会

テーマ：第1部　いつも現場目線看護の未来へ
講師：参議院議員　石田 まさひろ
第2部　東京で働く看護職のメリット
講師：東京都看護協会 会長　柳橋 礼子

日　時：2025年2月22日（土）
　　14：00～16：00
場　所：東京都看護協会 302号室
参加者：54名

2025年度 リーダー連絡員会

内　容：1. 講義　活動の核となる支部役員の役割と選挙戦略
講師：日本看護連盟　幹事　岡山　尭憲
2. 地区会議　看護政策を推進するために、
組織内候補者を高得票で当選させるには
日　時：2025年5月17日（土）
　　14：00～16：30
場　所：東京消防庁スクワール麹町
参加者：70名

日本看護連盟総会

日　時：2025年6月6日（金）13：00～15：30
場　所：ザ・プリンスパークタワー東京
参加者：代議員　8名

東京都看護連盟総会

日　時：2025年6月13日（金）16：00～17：30
場　所：東京消防庁スクワール麹町
参加者：来賓3名、会員98名、委任状1366名

東京都看護連盟青年部　活動報告

第58回 東京都看護学会　年次大会 ～企画セッション～

東京都看護協会主催の学会で青年部が企画セッションを開催！柳橋礼子協会長による看護政策のご講義の後、参加者と共に看護現場の課題から自分たちが考える「看護政策提案書」を作成し、柳橋会長にお渡ししました！

自民党青年局との意見交換会

2025.3.27

北は青森から南は沖縄まで、回復期や急性期、精神科単科、様々な病院や老健、訪問サービスなど多岐にわたる医療現場から青年部の仲間たちが集合！東京都からは杉原葵さんが参加し、綿密な打ち合わせを行った後、自民党本部へ、いざ出陣！

全国の看護職の男女比2:8に合わせて参加者の男女比も2:8で臨み、自民党青年局の議員さんたちに現場の声や思いを伝えました。この戦略の影響か、女性の子育てや危険手当、キャリア形成などのテーマでも活発な意見交換ができ、とても刺激的な体験でした！看護のことだけど、看護師以外の職種にも伝えたい、看護の現場のことだけど、医療者だけで決めるのは難しく、様々な立場の方と意見交換することが必要ということに気づくこともできました。

今後はベッドサイドでの問題の解決に向け、国や自治体へ陳情する機会に積極的に参加できるよう成長していきたいです。

東京都看護連盟青年部　活動報告

新人研修会

青年部 鈴木雄治

日時：第1回　2025年5月14日（水）10：00～15：30　参加者：60名　場所：参議院議員会館
第2回　2025年5月27日（火）10：00～15：30　参加者：89名
研修内容：「新人看護職のストレスマネージメント」
講師：東京女子医科大学病院　精神科看護専門看護師　山内　典子先生

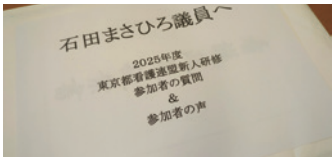
皆さん、真剣な眼差し♪ グループワークも大いに盛り上がりました！

青年部メンバー、鈴木雄治さんによる白熱の「看護連盟基礎研修」でスタートした新人研修。石田議員への質問コーナーでは参加者のスマホからコメントや質問をスクリーンに直接送信するアプリを活用し、新人看護師の声を石田議員にダイレクトに届けました！
参加者からのリアルな質問がたくさん飛び交い、とても熱量のある時間となりました！！！

たくさんのご参加ありがとうございました！

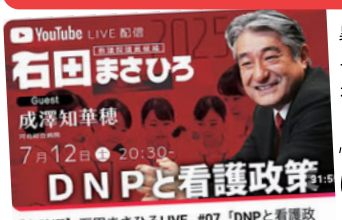
参加者の声
・実際の議員の方から話を聞くことで政策の理解ができた。
・石田議員が看護の現場の困りごとを理解していると感じた。
・看護連盟がどんなことをしているかわかり、興味がわいた。
・ストレスマネジメントについて正しい知識と自分の傾向について学ぶことができた。
・国会議員の方々のお話を聞き、看護師の労働環境を良くするためには声をあげることが大切だということを学びました。

石田まさひろ事務所を訪問



時間の都合上、新人研修当日に読みあげられなかった意見や質問をしっかりと石田議員に届けました！金魚やお酒など趣味の話、青年部メンバーとの熱い意見交換も行いました。看護・介護・医療の現場を良くしようと現場の声を大切にする石田議員のお人柄に青年部一同、感動と興奮の嵐の訪問となりました。
石田議員が看護師時代に苦労したこと…　「ありすぎっ（笑）」だそうです！

青年部委員長！石田議員とYOUTUBEで夢の共演！



【参院選】石田まさひろLIVE_#07「DNPと看護政策」／成澤知華穂氏（河北総合病院）

暑さよりも厳しかった2025年夏の参議院選挙！
その真っ只中、米国DNP(高度実践看護師の最高学位)を持つ青年部委員長が石田議員とYOUTUBEライブで日本の看護の素晴らしさ、日本におけるDNPの可能性について語り合いました。石田議員の「看護道」には視聴者からの感嘆の声が多数よせられました！

⇨ アーカイブから視聴可能です！

勝利のガッツポーズへ！

青年部メンバー紹介

～2025年1月より青年部Instagram開設～

フォロワー数　407、総閲覧回数　16000回（8月1日時点）

トップ3 紹介
1位　3347回再生
「石田議員の病棟勤務時代の苦労したエピソードは？」
2位　2657回再生
「青年部メンバーの日常チョットだけ【大空議員に会ってきた】」
3位　1154回再生
「新人看護師が石田候補に聞いてみた」

新メンバーより ひとこと♪
看護の未来を一緒に作る。そんな活動をしていきたいです!

みなさん、フォローよろしくね！

Instagramはこちらから

@TOKYO.SEINENBU

2025年度 活動計画

重点方針　1. 見える活動　2. 行動する会員　3. 確かな組織づくり

項目	目　標	方　針	活　動	評　価　指　標
政治力・政策実現力の強化	目標1 看護職国会議員の支援	1)第27回参議院議員選挙における組織内候補予定者の当選	1)① 第27回参議院議員選挙で、組織代表候補者を高得票で当選させる。 ② 第27回参議院議員選挙の総括を行い、課題抽出と対策の立案を行う。（選挙対策委員会・都道府県別会議）	1)① 東京都獲得目標数：8700票 ② 意識調査結果から課題抽出と対策立案状況
		2)コンプライアンスに基づく政治活動の推進	2)①「活動マニュアル」等の周知と活用を推進する。 ② 会長・副会長・幹事長・役員・支部長合同会議（6月）、選挙対策委員会（都看連）等でコンプライアンス対策を検討し周知する。 ③ リーダー連絡員会時に都看護連盟担当役員業務遂行についてオリエンテーションを実施する。	2) 日本看護連盟アンケート調査による評価
		3)看護職国会議員との連携と協働	3)① 知名度向上のため「東京れんめい」、ホームページ等を活用し周知する。（広報委員会） ② 看護職国会議員（連盟が支援する）の国政報告を都内会員への周知徹底を図る。	3) ホームページへのアクセス件数
		4)看護職国会議員の確保	4) 次期衆議院議員選挙に向けて該当県を支援する。	4) 衆議院議員の当選
	目標2 看護政策の実現	1)東京都看護連盟の政策実現力の強化	1)① 東京都選出の各級議員の政策説明会等に参加し連携を図る。 ② 医療系・介護系団体との連携を図る。	1) 職域活動実績
		2)現場の声の把握と現場の声アンケートの入力促進	2)① 都内で働く看護職者が積極的に「現場の声」アンケートを活用し発信できるよう周知するとともに結果をフィードバックし共有する。 ② 施設訪問・研修会等で「現場の声」を把握し、要望に繋げる。 ③ 必要時、施設看護責任者と情報交換をする。 ④ 政策提言された内容や制度改革に反映された成果をタイムリーに会員に広報する。 ⑤ 都議会議員または区市町村議員との定期的な意見交換の場をもつ。	2)① 日本看護連盟ホームページアンケート結果 ② 区議会等への要望書 ③ 施設訪問報告書より ④ ホームページ情報件数 ⑤ 都議会との情報交換会1回 ⑤ 区議会との情報交換会3回
		3)新興感染症・災害対策に対する政策の推進	3) 新興感染症、災害対策は必要に応じて日本看護連盟、看護協会等と情報共有する。	
	目標3 看護を支援する各級議員の確保と支援	1)都選出の各級議員との連携強化	1)① コンプライアンスに基づいた活動を実施する。 ② 政治活動・選挙活動・研修等を開催し、主体的に政治活動・選挙運動ができるように支援する。 ③ 各地区活動において、各級議員との良好な関係を構築する。	1) 職域活動実績
	目標4 地方議員、地方行政への影響力の強化	1)地方議員との連携強化	1)① 都・区市町村議員との交流の場を設け、看護連盟に対する理解を深める。 ② 都議会自民党と都内病院等施設看護管理者との情報交換会を開催し、都内における医療・看護の現場の課題を共有し問題解決に繋げる。 ③ 都・区市町村議会、行政への要望書を提出する。（昨年度3区さらに拡大する） ④ 都・区市町村議員の活動に協力し支援をする。	1)①～④ 職域活動実績
		2)行政等との情報交流の確立	1) 行政の看護政策に関する情報収集をおこない、政策実現のための働きかけをする。	1) 東京都への要望内容と回答
	目標5 地方議員の擁立を支援	1)地方議員の選挙協力･応援の強化	1) 都・区市町村議員等の選挙協力を最大限行う。（6月都議会選挙、各区市町村長選挙など）	1) 都議会選挙結果
組織力の強化・拡大	目標1 会員の確保対策	1)会員減少防止に向けた目標数の設定と目標管理	1)① 大学病院等の大量の新採用者入職する施設において、新採用の入会を促進できるよう協力を依頼するとともに施設支部長等への支援を行う。（目標入会数：新採用者150名以上） ② 新人研修会を通して、連盟活動の意義を新人看護師が理解し会員につながる。 ③ 東京都看護協会会員数の6%の会員数を確保する。2400名を目標とする。 ④ 未加入施設への施設訪問をし、入会を働きかける。 ⑤ 継続会員の確保促進のため施設支部を持つ施設、支部役員施設においてUnbelivably powerful star（Ups：アップス = 信じられない位、力のある星）を導入し、活動の活性化を図る。 ⑥ 青年部委員会と協力し、学生会員の開拓をすすめる。 ⑦ 企業等の賛助会員の入会促進を図る。（新たに2社の賛助会員を確保する）	1)② 新採用者の各病院施設入会状況 ③ 新規入会数、新人入会数 ④ 新規入会状況 ⑤ UPSの活動計画、評価 ⑥ 学生会員数 ⑦ 賛助会員数（企業）
	目標2 看護連盟の活動強化と周知徹底	1)日本看護連盟との情報の共有	1) 日本看護連盟の政策情報をタイムリーに役員・支部長等に発信する。	
		2)自立した会員の育成を目指した研修の推進	1) 連盟会員に対して連盟活動の理解を深め実践に繋げるために対象別研修を検討する。	※ 日本看護連盟の計画の確認

組織力の強化・拡大	目標3 支部組織の活性化強化・促進	1)支部組織の活動の強化及び支部役員・リーダーの意識の強化	1)① 応援する会への加入勧誘活動を推進するために、支部活動の強化を支援する。 ② 「対象別研修の標準的枠組み」に沿った教育計画を立案し実施する。 ③ 支部長・施設連絡員・病棟リーダー間の連携とチームワークの強化を支援する。	1)① 各地区の応援する会目標達成状況 ②③ 日本看護連盟「対象別研修の標準的枠組み」に沿った教育計画実施評価
	目標4 都看護連盟・都看護協会との協働のさらなる推進	1)都看護連盟と都看護協会との連携強化	1) 相互の活動内容の情報共有と政治活動、会員確保等の協力体制について行動計画に基づき協働する。 ① 月1回情報交換会（第4火曜日）を開催し情報の共有を図る。 ② 共催管理者研修会を開催する。（年1回） ③ あらゆる機会をとらえ、看護連盟会長と看護協会会長が相互に組織の役割と機能、活動について紹介する機会を設けるなどの働きかけを継続する。	1)① 実施状況で評価 ② 実施内容を含め評価 ③ 年間活動で評価
	目標5 都看護連盟の効率的な組織運営	1)規約に基づいた効率的な運営	1)① コンプライアンスに基づく組織運営を行い、効果的・効率的な運営をする。 ・ 日本看護連盟の情報を東京都看護連盟役員・支部長・施設連絡員と共有し円滑な活動を推進する。 ② 自律した会員の育成めざし研修を実施する。 ・ 教育委員会企画（5回/年）・ 新人研修会同一内容2回 ・ 管理者研修2回/年 ③ 未入会者及び会員に対し連盟活動の意義を理解し協力するために基礎研修を実施する。（青年部委員会担当） ④ 組織運営のための規約・細則・申し合わせを適宜見直し適切に運営する。	1) 地区ごとの会員数の状況 ② 受講者のアンケート評価結果 ③ 入会者の獲得に繋がったか ④ 必要時実施
		2)財政等の健全化と適正化	1) 会員減少の中、費用対効果を評価し活動を推進する。	1) 収支状況・新規会員及び継続会員状況
	目標6 若手会員の育成	1)若手会員の活性化の促進	1)① 全国青年部代表者ミーティング、青年部ブロックミーティングに参画し青年部ビジョンをもとに会員獲得や政治力強化に向けた具体的実践をもつ若手を育成する。 ② 第27回参議院議員選挙に向けて、青年部の活動を共有する。	1)①② 青年部委員会活動による会員等の掘り起し
		2)青年部活動の基盤づくりの促進	1)① 青年部委員会の年間活動を支援するとともに、施設支部等に青年部下部組織が形成できることを支援する。 ② 定例会議、都道府県別会議、ブロック別政策セミナーへの青年部委員の参画を支援する。 ③ 青年部支部設置準備のため、先行県等の活動状況を共有し、支部設置を推進する。 ④ 各種研修会や看護学校等の講師として活動できる場の獲得を推進する。 ⑤ 研修会時の基礎研修を引き続き担当し、若手看護職員への入会動機付けを行う。	1)① 下部組織化のプロセスと実績 ② 青年部委員の参画状況 ③ 支部設置への評価 ④⑤ 講師件数
	目標7 広報活動の強化充実	1)会員に向けた広報活動の充実・強化	1)① 日本看護連盟機関誌「アンフイニー」（年４回）発行を周知する。 ② ミニアンフイニーを都内会員へ広報する。 ③ 機関誌「東京れんめい」発行し、東京都看護連盟の活動を情報提供する。（広報委員会）	1)①② に対する会員の反応
		2)インターネットを活用した有効な情報発信	2)① 東京都看護連盟ホームページを活用し、タイムリーな情報提供を継続する。 ② 閲覧アクセス状況を適宜評価する。	2)①② ホームページのアクセス状況の評価
	目標8 社会変化に即応するためのDXの推進	1)業務の効率化や災害等の不測の事態に備えるデジタインフラ基盤の強化	1)① 日本看護連盟による都道府県看護連盟に向けたクラウド導入に向けた研修会に参画する。 ② クラウド導入の有無を検討し、導入意向のある場合は日本看護連盟より技術面の支援を依頼する。	1)①② 日本看護連盟の研修計画に従い、導入を検討する。
		2)会議・研修会におけるオンライン運用	2)① 効率性と効果を考慮し、オンラインを活用する。 ② 日本看護連盟SNS戦略ワーキンググループの指示により、参議院選挙に向けSNSアカウントを運用する。	2) アカウント実績
		3)SNS・デジタルを活用した効率的な選挙戦略の推進	3) 日本看護連盟のSNS戦略に従い、実践する。	
	目標9 地区支部の活性化促進	1)地区支部の活性化	1) 地区支部活動計画に沿い、地区支部長が主体性を持ち、活動を推進できる体制を推進する。 2) 各地区会議には、会長、副会長、幹事長が輪番にオブザーバーとして参加をする。 3) 継続会員の確保を強化するために、病棟連絡員の支援のために新たにリンクナース制 Unbelivably powerful star（Ups：アップス = 信じられない位、力のある星）を各地区施設支部及び役員がいる施設に拡大する。 4) 連盟の意義・活動情報を共有し、新規会員確保、継続の意義等を周知する。	1) 支部の活性化：支部毎会員確保数研修等の支部企画の実績 2) なし 3) 施設支部毎のUpsの活動実績 4) 会員数の推移
	目標10 関係団体・関係組織との連携強化	1)看護協会以外の関係団体との交流の促進	1) 東京都訪問看護協会加入の訪問看護ステーション、事業所等への施設訪問を実施し交流を促進する。 2) 支援団体、支援企業との交流の機会をつくる。 3) 医療系・介護系団体との連携の機会をつくる。	1) 訪問看護ステーションの入会状況 2) 3) 交流、連携企画実績

2025年度 新役員紹介

監事：岡部 眞由美（武蔵野中央病院）

東部地区A支部長：松本 貴子
（昭和医科大学江東豊洲病院）

西部地区C支部長：篠 美奈子
（日本大学医学部附属板橋病院）

D支部長：野田 晶子
（帝京大学医学部附属病院）

中部地区A支部長：藤森 晴江
（東京女子医科大学病院）

B支部長：佐藤 吟子（日大病院）

2025年度 研修計画

急変時のアセスメント（基礎・応用編）
日　時：2025年9月6日（土）14：00～16：30
会　場：東邦大学医療センター大橋病院　臨床講堂

基礎から学ぶ心不全の看護～早期に察知する心不全サイン～
日　時：2025年11月8日（土）14：00～16：30
会　場：東京都看護協会　302号研修室

身体抑制低減への取り組み
日　時：2026年1月24日（土）14：00～16：30
会　場：東邦大学医療センター大橋病院　臨床講堂

急変の予測と看護～症例を通して学ぼう～
日　時：2026年2月28日（土）14：00～16：30
会　場：東京都看護協会　302号研修室

入会のお誘い

私たちが目指すのは、人々が健康で明るく暮らせるような社会を作ることです。
そのために労働条件の改善をはかり看護教育の水準を高めるなどの体制づくりが必要です。

【申込方法】
規定の用紙に記入の上、
東京都看護連盟 宛に送付して下さい
電話：03-3796-0270
メールアドレス：
office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

【会　費】

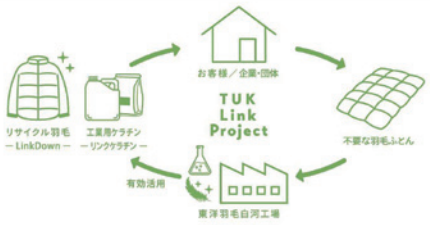
日本看護連盟	5,000円
東京都看護連盟	5,000円
合　計	10,000円

【公式サイト】
従来の内容を踏襲しつつ、レイアウト等の見直しを行いました。
是非、ご覧いただきたいと思います。
左のQRコードからスマホでご覧ください。
https://www.tokyo-kangorenmei.jp/

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が
無料でお引取りします

●お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
●引取り可能なふとんの種類は羽毛ふとん（ダウン率50%以上）です。ただし、東洋羽毛の羽根ふとん、羽根まくら（ダウン率50%未満）は引取り可能です。羽毛以外のふとん類や、リサイクル羽毛として活用できない物は引取りできません。
引取り詳細



TUK 東洋羽毛首都圏販売株式会社
〒168-0063 東京都杉並区和泉1-22-19朝日生命代田橋ビル12F
東京営業所
0120-195-804

忙しい医療に関わるみなさまへ
美容×健康×癒し
を「あなたの職場」で「お好きな時間」にご提供!
職場に合った施術者・セラピスト・エステティシャンをお届けします。

天使たちの癒し
詳しい情報やご質問は電話・メールでご相談ください（担当 宮本）
090-3434-1970
info@angels-healing.com
https://www.angels-healing.com

＜機関誌「東京れんめい」に関するご意見を聞かせて下さい＞

2001年に「看護連盟東京支部だより」の発行を開始し、2005年に「東京れんめい」へ名称を変更し、2023年8月に「東京れんめい50号」を発行することが出来ました。
これからもより良い機関誌にするために皆様からのご意見を伺いたいと思います。QRコードから皆様の声を聞かせて下さい。

※ご意見ありがとうございました。質問にありました機関誌（東京れんめい）や研修会予定は、東京都看護連盟ホームページからご覧になれます。

【編集後記】

今年度から東京都看護連盟で広報委員を務めさせていただくことになりました。
志の高い役員の方々にご指導いただきながら、連盟活動の必要性や看護の置かれている現状を学び、みなさまと共に力を合わせていきたいと思います。7月石田まさひろ議員が3期目参院選に当選しました。私達看護職の環境改善のみならず、地域で暮らす人々が健康で安心して暮らせるよう、国政に伝え続けていただけるように、医療、介護、福祉等の看護職のみなさまと現場を良くしていかれるように連盟活動に協力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

新委員
JCHO東京新宿メディカルセンター
戸鹿里文子

＜広報委員会＞
委員長　吉井　啓子
委員　成澤知華穂
委員　窪田　和巳
新委員　戸鹿里文子
相談役　石塚　綾子